定例記者会見報告事項(平成22年7月20日)

担当課	商工農政課
電話番号	47-1056

事業名等

「一反木綿」を活用した"伯州綿"PRについて

1. 事業の目的

水木しげる氏のキャラクター「一反木綿」を活用し、「伯州綿」のPRを行う。

本市においては、平成 20 年度に「伯州綿」の試験栽培を開始し、平成 21 年度からは、国の「ふるさと雇用再生特別交付金」を活用し、「伯州綿」の本格栽培に取組んでいる。

この度、米子空港の愛称が「米子鬼太郎空港」に決まり、平成22年7月24日(土)に米子空港において記念セレモニーが行われる。

この機会に、米子空港ビルや観光施設において、伯州綿で作成した「一反木綿」を展示するとともに、夏休み期間中に米子空港ビル1階展示スペースにおいて「伯州綿・弓浜絣」の展示ブースを開設する。

併せて、NHKの朝の連続ドラマ「ゲゲゲの女房」の放送を記念し、舞台となっている境港市と安来市に因み、境港市産の伯州綿と安来市在住の藍染作家のコラボレーションによる伯州綿を素材とした製品(一反木綿の壁掛け、しおり、缶バッジ)により、伯州綿のPRを行う。

2. 事業の概要

①工芸品の作成、販売⇒米子鬼太郎空港セレモニーの際に水木夫妻に贈呈も行う

工芸品:伯州綿で織り上げた布を藍で染めた「一反木綿壁掛け」

特 長:○布・・・・・・伯州綿 100%使用

- ○染め・・・・・天野紺屋 青蛙 天野尚氏 (藍染作家・安来市在住)
- ○和紙・・・・・出雲民芸紙・安部栄四郎記念館(松江市八雲町)

⇒揮毫(きごう)は中村市長

- ○額・・・・・・鳥取県日南町産スギ材
- ○販売・・・・・水木しげる記念館にて 7/25(日)より 100 個の限定販売 販売価格 10,500 円/個
- ○サイン・・・水木夫妻両名のサインと落款付き

②一反木綿のしおり、缶バッジの作成

特 長:○布・・・・・・伯州綿 100%使用

○染め・・・・・天野紺屋 青蛙 天野尚氏(安来市在住)

○配布・・・・・ふるさと納税の納税者プレゼント品に上乗せ進呈

8/2(月)受付開始で先着 100 名

③伯州綿使用の一反木綿の展示

特 長:○布・・・・・・・緯(よこ)糸は全て伯州綿使用

○織り・・・・・南家織物 南家敦美氏 (弓浜絣作家・境港市在住)

○サイズ・・・6 m~12 m

○場 所・・・米子空港、水木しげる記念館、夢みなとタワー

○期 間・・・夏休み期間中(7月24日~8月31日)

施設名	設 置 場 所
米子空港	1 階展示スペース周辺 ⇒空港セレモニー時には2階(西側)吹抜け天井に展示
	1階到着ロビー
夢みなとタワー	1 階ホール
水木しげる記念館	正面玄関(軒先)
	妖怪庭園
	2階企画・展示室

④「伯州綿·弓浜絣」展示

○期 間: 平成22年7月24日(土)~8月25日(水)

○場 所:米子空港ビル1階

○内 容:「弓浜絣」の製品展示、伯州綿の製品、パネル展示、プランター設置

期間中の火、金、日曜日の11:00~16:00 には弓浜絣の機織り実演を実施